

『見つけ隊と燃える小屋のなぞ』(JSブ)

五人と一匹見つけ隊

イーニッド・ブライトン／著 河合 祥一郎／訳

早川書房

ある夜、村のヒックさんの仕事小屋が火事になり、大事な書類も燃えてしまった。「だれかが小屋に火をつけたのでは?」と聞いたラリーたち五人と犬のバスターは、焼けた小屋のなぞを解くために《見つけ隊》を結成する。大人にはひみつで事件を調べ始めた《見つけ隊》は、果たして、子どもだけで事件を解決できるのだろうか。



おはなしの庭 ストーリーテリング(すばなし)

日 時：令和8年1月6日(火)
10:30～11:00
内 容：東京子ども図書館の
浅見和子さんによるすばなし
場 所：中央図書館 2階
おはなしのへや
対 象：5歳～小学生
定 員：20名程度(先着順)
申込み：不要

ビブリオバトル

日 時：令和7年12月21日(日)
令和8年 1月25日(日)
15:00～16:00
内 容：1人5分間で、おすすめの本を
紹介し合うゲーム
場 所：狭山台図書館
2階 視聴覚室
対 象：小学生以上
申込み：不要
持ち物：おすすめの本1冊



図書館のホームページから、読みたい本の予約ができます。イベント、開館時間、休館日等の最新情報もこちらからご確認ください。

狹山市立中央図書館 ☎ 04-2954-4646
狹山市立狭山台図書館 ☎ 04-2958-3801
狹山市公式HP <https://sayamalib.jp/>



毎月23日は「家庭読書の日」 狹山市教育委員会

よむどうタイムズ 91号

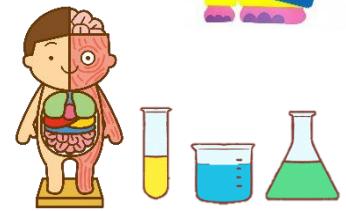
5年生 6年生

狹山市立図書館 2025.12.15発行

寒い日は、家でゆっくり「なぞ解き」をしてみよう。

めいたんてい
名探偵になった気分で数々のなぞに挑戦してみて。

本の中にあるトリックやヒントを読み解いて、みんなはいくつのなぞを解き明かせるかな？



『科学でナゾとき！[1]』(JPア)

わらう人体模型事件

あさだ りん／作 佐藤 おどり／絵 偕成社

パーフェクトな児童会長である彰吾にはひみつがある。それは、変人だと言われている理科の先生が自分の父親だということだ。ある日、理科準備室におばけが出るといううわさを聞く。確かめに行ってみると、人体模型から不気味な笑い声が…。
学校で起きる事件を科学の力で解き明かそう！

『科学でナゾとき！』シリーズは5巻まであるよ。



『みんなでつくる1本の辞書』(J815.1)

飯田 朝子／文 寄藤 文平／絵 福音館書店

「1本」という数え方は、長いものだけでなく、電車や柔道の勝負、映画やドラマなどの作品を数える時にも使われているね。身の回りでどんなものを「1本」と数えるかな。「本」という数え方は、他にはどんなものを数えるときに使われ、どんなイメージで使われているのかをたどってみよう。



『少年探偵 1』 怪人二十面相 (JJ I 1)

江戸川 乱歩／作 ポプラ社



大どろぼうである怪人二十面相
から羽柴家に、「ロマノフ王家の
の大ダイヤモンドを6個ちよ
うだいする」という予告状が届
いた。二十面相は警備をすりぬ
け、ダイヤをぬすみ、さらには羽柴家の息子の
庄二君もさらわれてしまう。そんな時、日本一
の名探偵・明智小五郎は海外へ出張中。代わり
に助手の小林少年が事件に挑むことに。二十面
相をつかまえることができるのか?

『少年探偵』シリーズは26巻まであるよ。

『しょうこをつかめ!』(EE A)

コレラのなぞをといた医者ジョン・スノウ
デボラ・ホプキンソン／文 ニック・ヘンダーソン／絵
福本 友美子／訳 光村教育図書



1854年、ブロード街ではコレラというおそろしい病気が流行した。人々は、くさいにおいをかぐとコレラになるとを考えていた。

ある日、コレラを長年調べていた医者ジョン・スノウが、原因は井戸水にあることをつきとめる。しかし、みんなに信じてもらうためには、しょうこが必要だ。みんなの命を救うために、ジョンはブロード街の調査を始める。

『シャーロックニホームズ全集 1』(JJド 1)

緋色の研究
コナン＝ドイル／著 各務 三郎／訳 偕成社



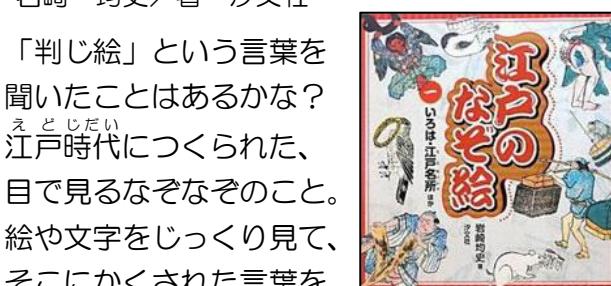
ある夜、ロンドンの空き家で男性の死体が発見された。警察に協力を求められた探偵ホームズが、同居人のワトソン博士と事件の現場に向かうと、そこには、血文字と女性の結婚指輪が残されていた。ホームズの推理とはどのようなものか。ワトソン博士が書いた『緋色の研究』を読んでみよう。
この『シャーロックニホームズ全集』シリーズは14巻まであるよ。

『江戸のなぞ絵 1』(J721 11)

いろは・江戸名所ほか
岩崎 均史／著 汐文社

「判じ絵」という言葉を聞いたことはあるかな? 江戸時代につくられた、目で見るなぞなぞのこと。絵や文字をじっくり見て、そこにかくされた言葉を見つけ出そう。判じ絵で遊べば、昔の人たちの生活や考え方も見えてくるかも。なぞを解きながら、江戸の世界をのぞいてみよう。

『江戸のなぞ絵』シリーズは3巻まであるよ。
ぜひ、他の判じ絵も解いてみてね。



『名探偵ホームズが生まれた日』(EE F)

リンダ・ベイリー／文 イザベル・フォラス／絵
千葉 茂樹／訳 光村教育図書



シャーロック・ホームズシリーズを書いたアーサー・コナン・ドイル。小さなころから物語が大好き。大人になり医者になったが、患者があまり来なかつた。そこで、診療室で患者を待つ間に物語を書き始め、ホームズが活躍する探偵小説を生んだ。ホームズは大人気となったが、読者から実在の人物だと思われ、事件の解決を依頼する手紙が届くようになってしまった。さて、どうするアーサー?

『ふたり』(JP F)

福田 隆浩／著 講談社



准のクラスに去年転校してきた小野さんは、クラスの女子からいやがらせを受けていた。准は、そんな小野さんのが気になっていた。ある日、ふたりとも月森和という覆面作家が大好きなことが分かり、仲良くなった。実は、月森和にはもうひとつペンネームがあるということを知ったふたり。毎週土曜日に、県立図書館で、月森和の本の中から、その手がかりを探すことになったのだが…

